



明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご高配を賜り、心からお礼を申し上げます。

本年も引き続きよろしくお願ひ致します。

昨年は、「金利のある世界」への転換が進みましたが、社債市場は旺盛な資金需要を背景に堅調に推移しました。JCR は、市場環境の大きな変化に対応し、利用者のニーズに的確に応えるために、信用格付、サステナブル・ファイナンス評価の両面で、取組を一層強化しました。

信用格付では、様々な格付ニーズに幅広く対応しました。特に、非居住者や海外資産を裏付けとするストラクチャード・ファイナンス商品の格付に積極的に取組みました。アジア格付機関連合(ACRAA)の会長会社として、国際的なネットワークを活用しながら、グローバル化を加速させています。

サステナブル・ファイナンス評価でも、「ネイチャーファイナンス評価」「サステナブル預金フレームワーク評価」「自己評価型ポジティブ・インパクト・ファイナンスのフレームワークに対する第三者意見」など、利用者の多様化するニーズに応える新しい評価体系を整備しました。

JCR は精緻な分析と迅速・タイムリーな情報発信により、「最も信頼・利用される」「グローバルに貢献する」総合的な格付・評価機関として、みなさまのご期待に応えてまいります。

引き続き、JCR をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



2026年1月1日
株式会社日本格付研究所 代表取締役社長

高木 祥吉